

仮固定用テープ	DD-179-01
IVY272	2013.11.06

製品安全データシート

【1】 製造者情報

会社名； 大協技研工業株式会社
 住所； 神奈川県座間市栗原920-3
 電話番号； 046-252-9311
 FAX番号； 046-252-9322
 作成日； 2013年11月6日
 改訂日； 年 月 日 【01版】

【2】 整理番号 DD-179

【3】 製品名（化学名、商品名 等）

仮固定用テープ IVY272

【4】 物質の特定（登録、規制 等）

- ①単一製品・混合物の区別； 混合物
- ②化学品； —
- ③成分及び含有量； 基材： ポリエチレンテレフタレート（PET）
 粘着剤： ゴム系
 剥離剤： シリコーン系
- ④化学式又は構造式； —
- ⑤化審法 既存化学物質登録No.；
 ポリエチレンテレフタレート（PET） 7-1022
- ⑥安衛法官報公示整理番号； 対象外
- ⑦CAS No.； ポリエチレンテレフタレート（PET） 25038-59-9
- ⑧国連分類及び国連番号； —

【5】 危険有害性の分類

- ①分類の名称； 分類基準に該当しない。
- ②危険性； 可燃性個体であり消防法指定可燃物にあたる。
- ③有害性； 認められない。
- ④環境影響； データなし。

仮固定用テープ	DD-179-01
IVY272	2013.11.06

【6】 応急措置

- ①目に入った場合； 通常は可能性なし。流水にて充分洗浄する。
 ②皮膚に付着した場合； 接触した箇所を、よく水と石鹼で洗い流す。
 ③吸入した場合； 吸入の可能性なし。
 ④飲み込んだ場合； 嘔吐させた後、必要に応じて医師の診断を受ける。
-

【7】 火災時の措置

- 消火方法； 一般的な消火方法による。
 不完全燃焼による一酸化炭素発生の可能性がある為、防毒マスク等を着用すること。
 消火剤； 泡消火剤、粉末、炭酸ガス、大量の水、等
-

【8】 漏出時の措置

該当しない。(テープ状の固体のため漏出ししない。)

【9】 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い； 一般的な可燃物の取扱いによるが、製品の品質を保つ為、過度な衝撃、積み重ねは避けること。
 保管； 一般的な可燃物の保管によるが、製品の品質を保つ為、保管条件は常温常湿とし、直射日光や高温、高湿の場所は避けること。
 3000kg 以上の保管は、消防法の指定可燃物に該当します。
-

【10】 暴露防止装置

- 管理濃度； 設定されていない。
 許容濃度； 日本産業衛生学会（ 年度版）： 規定されていない。
 設備対策； ACIGH（ 年度版）： 規定されていない。
 保護具 呼吸用保護具； 特に必要なし。
 保護眼鏡； 特に必要なし。
 保護手袋； 特に必要なし。
 保護衣； 特に必要なし。
-

仮固定用テープ	DD-179-01
IVY272	2013.11.06

【1 1】 物理／化学的性質

外観等； 水色 ロール状テープ
 沸点； — 蒸気圧； — 揮発性； —
 融点； — 比重； 約 1.30 初留点； —
 溶解度； — その他； —

【1 2】 危険性情報 (安定性・反応性)

引火点； — 発火点； — 爆発限界 上限：— 下限：—
 可燃性；あり
 発火性（自然発火性、水との反応性）；特になし。
 酸化性；なし
 自己反応性・爆発性；なし
 安定性・反応性；一般的な貯蔵・取り扱いにおいて安定である。

【1 3】 有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)

皮膚腐食性；特になし
 刺激性（皮膚、目）；長時間の皮膚接触は体質によりかぶれを起こすことがある。
 感作性；知見なし
 急性毒性（50%致死量等を含む）；知見なし
 亜急性毒性；知見なし
 慢性毒性；知見なし
 がん原性；知見なし
 変異原性（微生物、染色体異常）；知見なし
 生殖毒性；知見なし
 催奇形性；知見なし
 その他（水と反応して有毒なガスを発生する等を含む）；知見なし

【1 4】 環境影響情報

移動性； 知見なし
 残留性／分解性； 知見なし
 生体蓄積性； 知見なし
 生態毒性； 知見なし
 有害重金属； 鉛、カドミウム、水銀、六価クロム、など使用していない。
 オゾン層破壊物質； 使用していない。

仮固定用テープ	DD-179-01
IVY272	2013.11.06

【15】 廃棄上の注意

『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』に従い、公認の産業廃棄物処理業者または自治体に処理を委託する。

【16】 輸送上の注意

転倒、落下、損傷、汚れ等がないように積み込み、荷崩れの防止を行う。

【17】 適用法令

消防法 指定可燃物（3000kg以上の貯蔵は指定可燃物に該当）

※記載内容の取り扱い

この危険有害性情報は、工業的用途について一般的な取扱い等を前提に作成したものです。従って、実際の取扱い等においては、ここに記載した危険有害性情報を参考にし、十分な注意の上取扱って下さい。

以上